

地域密着型金融推進計画

平成30年度

西尾信用金庫

1.地域密着型金融推進計画の基本的な考え方

【当金庫の目指している姿】

地域金融機関として当金庫の果たすべき役割は、地域経済の中心を担っている中小企業の支援・育成の強化を図り、「地域社会の活性化」を目指していくことにあり、併せて、地域とともに歩む金融機関としての機能を果たしていくことが、当金庫のあるべき姿と考えています。そのために当金庫では「顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮」、「地域の面的再生への積極的な参画」、「地域や利用者に対する積極的な情報発信」に、継続的に取り組むための態勢を構築し、お客さま満足度の高い金融機関、地域のお客さまから選ばれる金融機関を目指します。

【具体的な取組み項目】

- ◆ 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮
- ◆ 地域の面的再生への積極的な参画
- ◆ 地域や利用者に対する積極的な情報発信

【金融仲介機能のベンチマークの活用】

平成 28 年 9 月に金融庁から、金融仲介機能の発揮状況を客観的に評価できる多様な指標として、「金融仲介機能のベンチマーク」が公表されました。当金庫では、地域密着型金融を取組んでいく上で、金融庁及び当金庫が独自に定めた「金融仲介機能のベンチマーク」を活用して自己評価することにより、金融仲介の質を一層高めていきます。なお、計画においては「ベンチマーク」と表示しています。

2.地域密着型金融の具体的取組み

【平成 30 年度 目標とする経営指標】

項 目	経営指標等	平成 30 年度目標計数
創業・新事業開拓支援	創業・新事業支援融資先数	年間 50 先 以上
成長支援	ビジネスマッチング成立件数	年間 25 件 以上
	各種補助金及び助成金の申請書作成支援等の件数 ペンチマーク	年間 100 件 以上
	外部支援機関・外部専門家の紹介・活用件数	年間 30 件 以上
経営改善支援 事業再生・業種転換支援	経営改善支援取組先数	年間 60 先 以上
事業承継支援	事業承継セミナー及び相談会の開催回数	年間 5 回 以上

【平成 30 年度 地域密着型金融推進計画】

項 目	具体的取組み策
1. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮	
創業・新事業開拓支援	(1) 創業・新事業支援融資の推進 (2) 公的機関との連携による創業支援事業の実施
成長支援	(1) 事業性評価に基づく不動産担保や個人保証に過度に依存しない融資の推進 (2) ビジネスマッチング支援 (3) 各種補助金及び助成金の申請書作成支援等 ベンチマーク (4) 外部支援機関・外部専門家の紹介・活用支援 (5) 海外進出を検討する企業への、外部支援機関等に関する情報提供
経営改善支援 事業再生・業種転換支援	(1) 計画策定支援及び、定期的な面談による進捗状況の把握 (2) ミドルリスク先への経営改善融資および事業転廃業支援融資の推進
事業承継支援	(1) セミナー等の開催による、事業承継に有用な情報提供 (2) 事業承継の相談に対応可能な人材の育成 (3) M&A情報の提供 (4) 事業承継支援融資の推進
2. 地域の面的再生への積極的な参画	
地域経済の活性化に向けたプロジェクトへの参画	地方公共団体等と連携した地域活性化プロジェクトへの参画 ベンチマーク
地域金融経済教育	地元小中学校・高校に対する、金融・経済教育の実施
3. 地域や利用者に対する積極的な情報発信	
地域密着型金融の取組み状況の公表	地域密着型金融の取組み状況に関する、ディスクロージャー誌及びホームページ上での公表
地域住民や経営者に役立つ情報の提供	地域住民や経営者向けのセミナー・相談会の開催
金融仲介機能のベンチマークの活用	金融仲介機能のベンチマークを活用した自己評価の実施